

2024年3月12日

「健康経営銘柄2024」への選定

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長 CEO:菊田 徹也)は、健康経営に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「健康経営銘柄 2024」に選定されました。健康経営銘柄は原則1業種1社が選定されるもので、健康経営銘柄がスタートした2015年に続く2度目の選定となります。

また、日本健康会議による「健康経営優良法人～ホワイト500～」に9年連続で認定されましたので、あわせてお知らせします。



第一生命グループは、将来にわたって、すべての人々が世代を超えて安心して満ち、豊かで健康な人生を送れる well-being (幸せ) に貢献し続けられる存在でありたいと考え、健康寿命の延伸等の持続性確保に関する重要な社会課題にも取り組んでいます。これからも、社員にとどまらず、お客さま・地域・社会の健康増進に寄与する経営を行うことで、「すべての人々の well-being」に貢献できるよう取り組んでいきます。

第一生命グループの健康経営への取組み <https://www.dai-ichi-life-hd.com/sustainability/initiatives/employment.html>

第一生命グループは「健康経営」の実践を通じて
「すべての人々のwell-beingへの貢献」に挑戦しています



なお、今回の「健康経営優良法人～ホワイト 500～」は、グループ会社の第一生命保険株式会社、第一フロンティア生命保険株式会社、ネオファースト生命保険株式会社、株式会社 QOLeap、と共同で認定を受けています。その他の健康関連顕彰制度の認定として、第一生命保険株式会社では、「スポーツエールカンパニー 2024」、「令和 5 年度 東京都 スポーツ推進企業」の認定も受けています。

※1 健康経営銘柄とは、東京証券取引所の上場会社の中から、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業を選定し、長期的な視点から企業価値の向上を重視する投資家にとって、魅力ある企業として紹介することを通じ、企業による「健康経営」(※)の取組みを促進することを目指すもので、原則として1業種1社認定する制度です。

※2 「健康経営優良法人～ホワイト 500～」とは、上場企業に限らず、大規模法人のうち、健康保険組合などの保険者と連携して優良な健康経営(※)を実践している法人を「健康経営優良法人」に選定し、その中から上位 500 社を「ホワイト 500」として認定する制度です。

(※) 健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。